

口腔腫瘍の切除術を受けられる

様の計画表

平成26年10月22日改訂

外来(入院まで)		月 日	/	/	/	/	/ ~ /	/	/	以後日常生活・就業に制限はありません
			手術前日	手術当日	1日目	2日目	3~4日目	5日目		外来
		入院						退院	退院後初の受診日	
手術に際してリスクのない方	手術に際してリスクのある方	検査			血液検査します		退院おめでとうございます			創の治りが順調であれば退院です
手術を受けるための検査 	手術を受けるための検査 	お薬	眠れない場合、眠り薬をお渡しします。 薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めています。	手術中と術後に化膿止めの点滴があります。 痛いときは痛み止めの坐薬を使います。	化膿止めと痛み止めの飲み薬があります。痛くて経口摂取が困難な場合は、鼻の管から注入することも可能です。	診察後に点滴を抜きます。		きちんとのみましょう		
検査結果の確認 耳鼻咽喉科への受診は不要です。 異常があればご連絡しますので再来下さい。他の診療科を受診していただきます。	耳鼻科外来の再診があります。 結果によってはさらに他の診療科を受診していただいたらしく、手術が延期または中止となる場合があります。	治療・処置		8時までに手術用の衣服に着替えておいて下さい。 (中は下着のみです。)	8階西病棟の診察室で毎日診察します。					
麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。	歯科診察(必要な方のみ) 術後、口腔内を清潔に保つため術前に歯科の診察を受けていただきます。	行動	制限はありません。 入浴・洗髪・つめ切りをしましょう。	朝、歯みがきと洗面をしましょう。 男性はひげそりをしましょう。	制限はありません。	創に問題がなければ、制限はありません。				
入院日までお待ちください。 入院係から入院の連絡があります。				手術後3時間はベッド上で安静にしてください。						
入院の準備として下記の点に御注意下さい。		食事	手術前の飲食制限については、麻酔科医の指示に従って下さい。	術後3時間から飲水・内服は経口から出来ます(ジュースや牛乳はダメです)。翌朝からの経管栄養のために鼻から管が入って <small style="color:red;">います</small> 。	鼻の管からの食事となります。 水・お茶のみは経口摂取可です。	鼻の管が抜けると経口での食事となります。 お粥から開始となります。 必要に応じて栄養士と相談し食事形態を調整します。				退院後は、徐々に通常の食事に戻していくつもりません。
【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますので、持参して下さい。 		説明・指導	看護師より入院生活についてお話しします。 主治医より手術説明をします。(家族の方もお越しください。) 術後のお薬の飲み方について薬剤師から説明があります。 麻酔科医の診察があります。	ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。 手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	お薬の飲み方について説明をします。 持参薬は必要時、内服してもらいます。					

* この用紙は入院時に必ず持参して下さい